

医療人能力開発センター & 医学教育センター

Wind News letter No.51

バッグナンバーは「GUNMAS」およびHPIに掲載しています

医療人能力開発センターホームページ

<http://mec.dept.showa.gunma-u.ac.jp/>

こちらから入って各部門をクリックしてご覧ください。

2017.8.18 No.51

医療人能力開発センター

臨床研修センター/スキルラボ部門

男女協働キャリア支援部門

看護職キャリア支援部門

群馬県地域医療支援センター

内線 7736 E-mail: c-center@ml.gunma-u.ac.jp

医学教育センター

内線 8017

E-mail: cme.gunma.univ@gmail.com

医学教育分野別評価 実地調査終了 ～ご協力ありがとうございました～

平成29年7月3日～7日の5日間、本学の医学教育分野別評価実地調査が無事終了しました。調査期間中には、医学科学生の講義、臨床実習の視察・見学や、教員・研修医の面談なども行われました。視察にご協力いただきました診療科、講座、病棟、図書館など各部署・部門の皆様、面談にご協力くださいました先生方、大変ありがとうございました。また、最終日の講評には、お忙しい中多数の教職員の皆様にご出席いただくことができ、学生教育に係る本学の熱意と意欲を評価者の先生方にお伝えすることができました。重ねて感謝申し上げます。

講評では、本学のこれまでの教育実践と教育改革について、前向きな言葉をいただくことができました。また、設備面などを含めた課題について具体的にご指摘いただきました。今後、正式な評価結果の通知を受けた後に、指摘された事項ひとつひとつについて改善に取り組んでいくこととなります。

医学教育の継続的な改善・改良には、医学生の教育に関係する皆様全てのご協力が不可欠となります。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。（医学教育センター）

医学教育分野別評価基準日本版 V2.1 に基づく

群馬大学医学部医学科
自己点検評価報告書

2017年度



GUNMA UNIVERSITY FACULTY OF MEDICINE

SCHOOL OF MEDICINE

Maebashi, Gunma, Japan

本学の医学教育の現状を伝える自己評価報告書と資料を提出しました。



Gunma University
Faculty of Medicine,
School of Medicine
OUTCOME



卒業時に目指すべき学生像 医学・医療が自然科学の上になり立ち、かつ社会の中で人を対象として行われるものであることを理解し、科学的知 (Science)、倫理 (Ethics)、技能 (Skill) の3つの面にわたって生涯自己研鑽を続けることができる学生。

卒業時に身につけておくべき力

- A ● 自己省察力
- B ● 知識の獲得と知識を応用する力
- C ● コミュニケーション能力
- D ● チーム医療の中で協働する力
- E ● 基本的な総合診療能力
- F ● 地域医療の向上に貢献する能力
- G ● 医学研究を遂行する能力
- H ● 自己研鑽



アウトカム・カード（群馬大学医学部医学科の学生はこのような医師を目指します。）
学生教育にご活用ください。

群馬県地域医療支援センターより

◆ 地域医療枠学生交流会（2017夏）を開催しました 平成29年7月14日（金）

平成29年7月14日(金)、群馬大学医学部附属病院院内レストラン「チネマ」にて、地域医療枠学生の交流会が行われました。医療人能力開発センター長、医学科教務部会長をはじめ、群馬県医務課職員及び群馬大学教職員約20名が出席し、合計46名出席しました。また、今回は2名の初期臨床研修中の先生方が駆けつけてくださり、将来の研修や県内の臨床研修病院について、地域医療枠の後輩に、熱いメッセージをいただきました。ご参加いただいたみなさま、ありがとうございました。（羽鳥麗子）



活動内容の詳細は、群馬県地域医療支援センターホームページ <http://www.gmcc.jp/> から見るることができます。



◆ 夏の活動報告とfacebookのご案内

群馬県地域医療支援センターでは、今年も夏休みに合わせ各種セミナーを開催しています。夏休み前半は、病院見学や各種体験ができる県内の高校生に向けた「医学部医学科をめざす高校生の職場体験セミナー」を、県内8病院の協力のもと開催しました。8月上旬からは、医学生を対象に地域医療体験セミナーを行っています。自治医科大学の在学生や卒後へき地で勤務している先生方との交流を含む草津セミナー、往復のバス車内でも情報交換ができる日帰り型、また、指導医の先生に密着して見学や体験ができる数日型は、夏休みを通して多くの病院で開催しています。

当センターと各種セミナーのことをもっと多くの方に知ってもらいたいと、現在、facebookを使った情報発信も行っています。セミナー開催の当日に写真と記事をアップすると、思わぬ方から「いいね！」をもらうこともあります。

<https://www.facebook.com/gmcc.gunma/> をぜひ覗いてみてください。ご意見やご感想、「いいね！」などいただければ幸いです。（土岐明子）



前橋赤十字病院



公立藤岡総合病院



高崎総合医療センター

7月16日(日)に東京ビッグサイトにて「レジナビフェア2017in東京」が開催されました。群大ブースには研修医の代表として、小林先生、丸山先生が説明者として参加しました。本院ならではの研修に対する学生たちの期待に応えていけますよう、教職員の皆様のご協力・ご指導を引き続きどうぞよろしくお願い申し上げます。後輩たちの熱心な質問に親身に回答してくれた研修医の先生方、ありがとうございました！（菊地麻美）



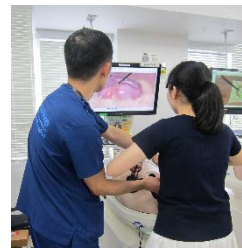
初期研修医の小林なお先生と丸山篤造先生に参加いただきました

恒例のぐんまちゃんも参加

医学科オープンキャンパス

2017年7月27日(金)

昭和地区で医学科のオープンキャンパスが開催されました。その一環として、「施設見学」ということで、総勢207人ももの高校生がスキルラボセンターに見学に来てくれました。多くの診療科の先生方にご指導いただいたお陰で、シミュレータを使って内視鏡や超音波、お産など医療現場の様々な手技を体験してもらうことができ、充実した内容の施設見学を実施することができたと思います。参加してくれた高校生たちもとても生き生きとしており、医学部受験に向け、モチベーションアップに繋がったのではないのでしょうか。ご協力いただいた皆様にご場をお借りして深く御礼申し上げます。（田中和美）



第7回 研修医症例発表会 10月20日(金)開催

今年も10月20日(金)に、群馬大学医学部附属病院初期臨床研修医症例発表会を開催します。

内容・形式は、オリジナルでも、学会や地方会で発表した内容でも構いません。優秀な発表者には表彰と、豪華副賞も用意させていただいております（参加賞もあります）。

日時 2017年10月20日(金) 15時00分～

場所 臨床大学院講堂（臨床講堂1F）

※18時45分からイタリア食堂チネマにて研修医・歯科研修医と教職員・指導医との意見交換会があります。

ぜひ、ふるってご参加ください。



医学教育センターでは、2017年度も「統計セミナー」を開催しています。5月27日には『質問票を用いた研究の方法と手順』というテーマで講義形式のセミナーを、6月10日にはSPSSの初級者向けの実習形式のセミナーを開催しました。両セミナーとも、非常に好評でした。

後期も引き続き、「統計セミナー」を開催していきます。開催時間やお申込み方法などの詳細は、各セミナー開催日の2ヶ月前を目安に、院内掲示や医学教育センターホームページ等でお知らせします。（都合により、開催日などが変更となる場合もあります。あらかじめ、ご了承ください。）

現在、以下のセミナーの参加を受け付けています。お申し込みは、メールにてお願いいたします。配布資料を準備する都合より、事前申し込み制とさせていただきます。

1. 『質問票を用いた研究の解析手法』

5月27日に開催した質問票の作成に関するセミナーの続編です。作成した質問票を用いて収集したデータの解析手法について解説します。

- 開催日時：2017年10月21日（土） 14：00～17：00
- 講師：群馬大学非常勤講師 藤田 晴康 先生
- 開催場所：臨床中講堂
- 申込締切：2017年10月13日

統計セミナーに関するお問い合わせ・お申込み
 医学教育センター（担当：井手野）
 cme.gunma.univ@gmail.com
 医学教育センターホームページ
<http://cme.med.gunma-u.ac.jp/>

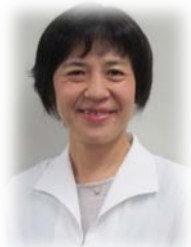
月	日	テーマ	会場
10	21	質問票のデータ解析	臨床中講堂
11	18	ノンパラメトリックの解析手法	臨床中講堂
1	13	logistic 回帰分析	臨床中講堂
2	10	傾向スコア	臨床中講堂



ご紹介

奥 裕子先生

地域医療研究・教育センター設置準備室室長



4月より地域医療研究・教育センター設置準備室室長（兼）助教となりました奥裕子です。平成8年群馬大学医学部卒業、旧第二内科での初期臨床研修・大学院を経て、主に県内病院にて内科医・循環器内科医として勤務してまいりました。10年ほど前に当院臨床研修センター、総合診療部にてお世話になっていたこともあります。

趣味は歩くこと（今年の春より四国八十八ヶ所歩きお遍路を始め、現在三十番札所までお参りしています。登山も好きで、この夏は15年ぶりに富士登山に挑戦します。）、走ること（40歳からフルマラソンを始めた鈍足ランナーです。）、家庭菜園（山やジョギング時に食べる自家製野菜は最高です。）、合唱（前橋第九合唱団に10年）、編み物です。

10年ぶりの大学勤務で、未だに学内で迷子になることがあります。諸先生方、関係者の方々のご指導、ご協力をいただきながら、センター設置に向けて頑張っています。

どうぞよろしくお願いいたします。

編集後記（2017.8.17） いつも以上に焦った今回の編集ですが、無事編集後記のスペースがなくなりました。チーム力の底力の発掘、日頃の皆様の活動をどうみせるかが腕のみせどころ？などと考えるこの頃です。メンバーも増えてにぎやかになりました。次号もよろしくお願いいたします。（YN）